

第126回

トラック運送業界の景況感（速報）

令和6年4月～6月期

日銀短観（2024年6月調査）における大企業製造業の業況判断DIは、前回から2ポイント改善し、景気の底堅さを示す結果となった。

こうしたなか、トラック運送業においては、今期は運賃・料金の水準は改善基調にあるものの、燃料高・物価高等に対するコスト転嫁の進捗が遅れていることを背景に、業界の景況感は▲31.4（前回▲26.1）と5.3ポイント悪化した。

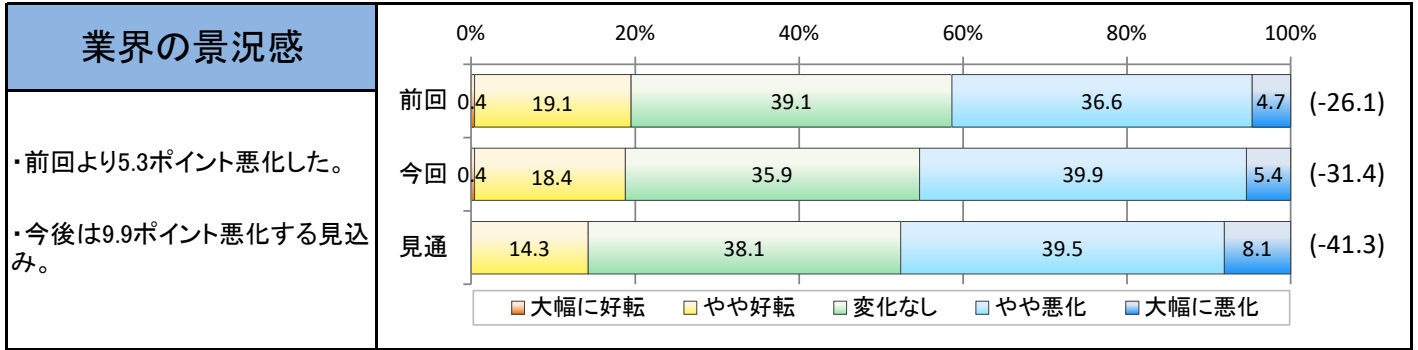
なお、来期見通しは、事業環境の不透明感を背景に、▲41.3（今回▲31.4）と9.9ポイント悪化の見込みである。

令和6年8月20日

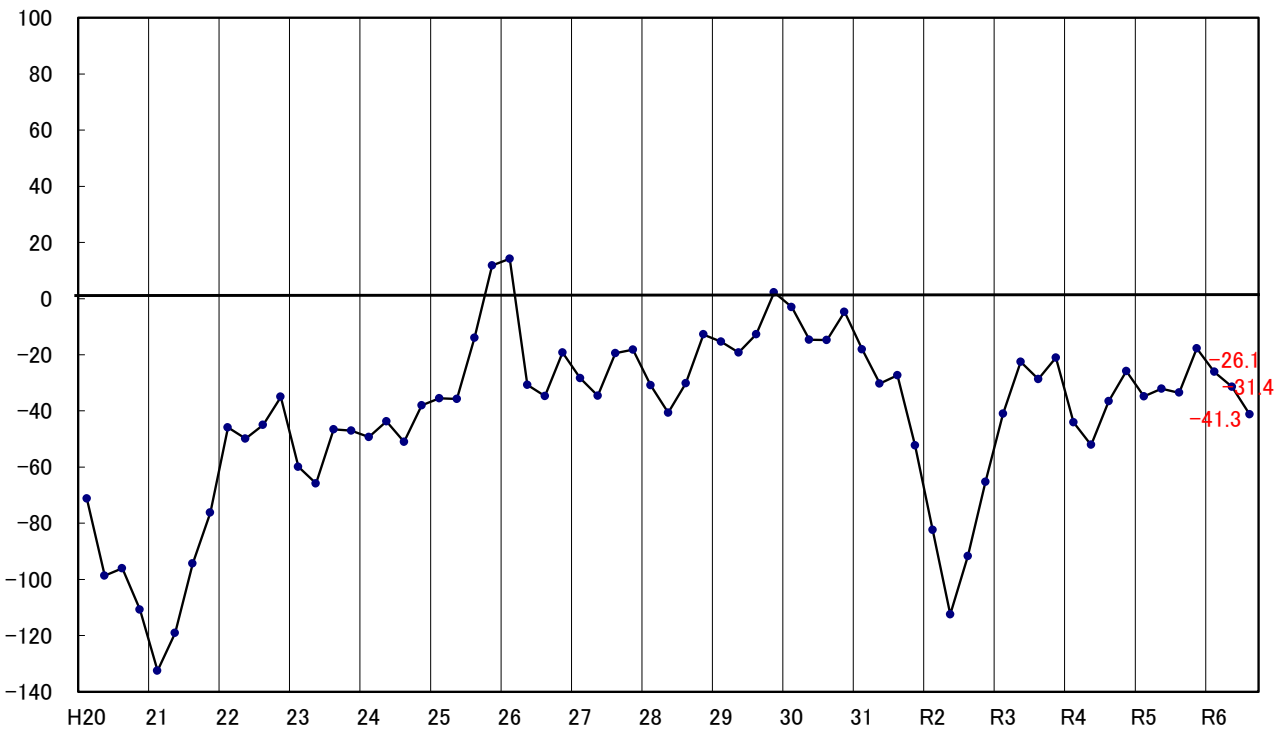
公益社団法人 全日本トラック協会

1 業界の景況感:今回(令和6年4月～6月期)の概況と今後の見通し

今回の状況	・今回は運賃・料金の水準は改善基調にあるものの、燃料高・物価高等に対するコスト転嫁の進捗が遅れていることを背景に、業界の景況感は▲31.4(前回▲26.1)と5.3ポイント悪化した。
今後の見通し	・来期見通しは、事業環境の不透明感を背景に、▲41.3(今回▲31.4)と9.9ポイント悪化の見込みである。



トラック運送業界の景況感の推移(H20以降)



(注1) 各グラフ(3段の横棒グラフ)の上段は前回(R6.1月～3月期)の状況、中段は今回(R6.4月～6月期)の状況、下段は今後(R6.7月～9月期)の見通しを示す。いずれも前年同期比の回答である。

(注2) 各グラフ(3段の横棒グラフ)の構成比は四捨五入のため、合計が100にならない場合がある。

(注3) 各グラフ(3段の横棒グラフ)右側にあるカッコ内は判断指数。各判断指数は、各設問の回答に対し、「大幅に増加・上昇・好転、労働力不足」は+2、「やや増加・上昇・好転、労働力不足」は+1、「横ばい」は0、「やや減少・低下・悪化、労働力過剰」は-1、「大幅に減少・低下・悪化、労働力過剰」は-2の点数に置き換え、平均を100倍することにより各判断指数を算出している。

A(設問Aの回答者数) = a1+a2+a3+a4+a5(設問Aの選択肢1～5の回答数の和)

指標 = {(+2×a1) + (+1×a2) + (0×a3) + (-1×a4) + (-2×a5)} ÷ A × 100

2 共通の概況①:今回(令和6年4月～6月期)の状況と今後の見通し

今回の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・実働率は▲17.5(前回▲11.9)と5.6ポイント悪化、実車率は▲14.3(前回▲14.9)と0.6ポイント改善した。 ・運転者の採用動向は▲16.6(前回▲19.1)と2.5ポイント上昇、運転者の雇用動向(労働力の不足感)は74.0(前回82.6)と8.6ポイント低下し(不足感は弱くなった)、労働力の不足感は緩和した。
今後の見通し	<ul style="list-style-type: none"> ・実働率は▲22.0(今回▲17.5)と4.5ポイント悪化、実車率は▲20.2(今回▲14.3)と5.9ポイント悪化し、輸送効率は悪化する見込みである。 ・運転者の採用動向は▲21.5(今回▲16.6)と4.9ポイント低下し、運転者の雇用動向は83.4(今回74.0)と9.4ポイント上昇し、運転者労働力の不足感は強くなる見込みである。

実働率	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <p>前回 0.4 21.1 46.3 28.6 2.6 (-11.9)</p> <p>今回 0.4 22.4 41.3 30.9 4.9 (-17.5)</p> <p>見通 17.9 46.6 30.9 4.5 (-22.0)</p> <p>■大幅に上昇 ■やや上昇 ■横ばい ■やや低下 ■大幅に低下</p>
<p>・前回より5.6ポイント悪化した。</p> <p>・今後は4.5ポイント悪化する見込み。</p>	
実車率	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <p>前回 18.1 50.6 27.8 2.6 (-14.9)</p> <p>今回 19.3 51.6 24.7 4.5 (-14.3)</p> <p>見通 14.3 55.6 25.6 4.5 (-20.2)</p> <p>■大幅に上昇 ■やや上昇 ■横ばい ■やや低下 ■大幅に低下</p>
<p>・前回より0.6ポイント改善した。</p> <p>・今後は5.9ポイント悪化する見込み。</p>	
運転者の採用動向	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <p>前回 0.4 12.2 60.7 19.4 6.3 (-19.1)</p> <p>今回 0.4 15.2 60.1 15.7 8.5 (-16.6)</p> <p>見通 0.9 12.1 60.5 17.5 9.0 (-21.5)</p> <p>■大幅に増加 ■やや増加 ■変わらない ■やや減少 ■大幅に減少</p>
<p>・前回より2.5ポイント上昇した。</p> <p>・今後は4.9ポイント低下する見込み。</p>	
運転者の雇用動向 (労働力の不足感)	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <p>前回 18.7 47.7 31.1 2.6 (82.6)</p> <p>今回 15.7 44.4 38.1 1.8 (74.0)</p> <p>見通 20.2 44.8 33.2 1.8 (83.4)</p> <p>■不足 ■やや不足 ■適当 ■やや過剰 ■過剰</p>
<p>・前回より8.6ポイント低下した(不足感が弱くなった)。</p> <p>・今後は9.4ポイント上昇する見込み。</p>	

(注4)雇用状況については、上段は前回(R6.1月～3月期)の状況、中段は今回(R6.4月～6月期)の状況、下段は今後(R6.7月～9月期)の見通しを示しているが、前回及び今回は前年同期比ではなく「その期の状況」を、見通しは「前年同期比の見通し」を集計している。

3 共通の概況②: 今回(令和6年4月～6月期)の状況と今後の見通し

今回の状況	<ul style="list-style-type: none"> 所定外労働時間は▲46.6(前回▲36.2)と10.4ポイント減少、貨物の再委託(下請運送会社への委託割合)は▲14.3(前回▲4.7)と9.6ポイント減少した。 経常損益は▲13.9(前回▲26.4)と12.5ポイント改善した。
今後の見通し	<ul style="list-style-type: none"> 所定外労働時間は▲49.3(今回▲46.6)と2.7ポイント減少し、貨物の再委託は▲19.3(今回▲14.3)と5.0ポイント減少の見込みである。 経常損益は▲22.4(今回▲13.9)と8.5ポイント悪化する見込みである。

所定外労働時間																													
<ul style="list-style-type: none"> ・前回より10.4ポイント減少した。 ・今後は2.7ポイント減少する見込み。 	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>大幅に増加</th> <th>やや増加</th> <th>横ばい</th> <th>やや減少</th> <th>大幅に減少</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>前回</td> <td>0.4</td> <td>4.7</td> <td>56.2</td> <td>35.7</td> <td>3.0</td> <td>(-36.2)</td> </tr> <tr> <td>今回</td> <td>0.4</td> <td>3.6</td> <td>48.9</td> <td>43.0</td> <td>4.0</td> <td>(-46.6)</td> </tr> <tr> <td>見通し</td> <td>0.4</td> <td>2.7</td> <td>48.0</td> <td>44.8</td> <td>4.0</td> <td>(-49.3)</td> </tr> </tbody> </table>	項目	大幅に増加	やや増加	横ばい	やや減少	大幅に減少	合計	前回	0.4	4.7	56.2	35.7	3.0	(-36.2)	今回	0.4	3.6	48.9	43.0	4.0	(-46.6)	見通し	0.4	2.7	48.0	44.8	4.0	(-49.3)
項目	大幅に増加	やや増加	横ばい	やや減少	大幅に減少	合計																							
前回	0.4	4.7	56.2	35.7	3.0	(-36.2)																							
今回	0.4	3.6	48.9	43.0	4.0	(-46.6)																							
見通し	0.4	2.7	48.0	44.8	4.0	(-49.3)																							
貨物の再委託 (下請運送会社への委託割合)																													
<ul style="list-style-type: none"> ・前回より9.6ポイント減少した。 ・今後は5.0ポイント減少する見込み。 	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>大幅に増加</th> <th>やや増加</th> <th>変わらない</th> <th>やや減少</th> <th>大幅に減少</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>前回</td> <td>1.3</td> <td>13.9</td> <td>66.0</td> <td>20.4</td> <td>0.4</td> <td>(-4.7)</td> </tr> <tr> <td>今回</td> <td>0.4</td> <td>13.5</td> <td>61.0</td> <td>21.5</td> <td>3.6</td> <td>(-14.3)</td> </tr> <tr> <td>見通し</td> <td>0.4</td> <td>10.3</td> <td>62.8</td> <td>22.4</td> <td>4.0</td> <td>(-19.3)</td> </tr> </tbody> </table>	項目	大幅に増加	やや増加	変わらない	やや減少	大幅に減少	合計	前回	1.3	13.9	66.0	20.4	0.4	(-4.7)	今回	0.4	13.5	61.0	21.5	3.6	(-14.3)	見通し	0.4	10.3	62.8	22.4	4.0	(-19.3)
項目	大幅に増加	やや増加	変わらない	やや減少	大幅に減少	合計																							
前回	1.3	13.9	66.0	20.4	0.4	(-4.7)																							
今回	0.4	13.5	61.0	21.5	3.6	(-14.3)																							
見通し	0.4	10.3	62.8	22.4	4.0	(-19.3)																							
経常損益																													
<ul style="list-style-type: none"> ・前回より12.5ポイント改善した。 ・今後は8.5ポイント悪化する見込み。 	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>大幅に好転</th> <th>やや好転</th> <th>変化なし</th> <th>やや悪化</th> <th>大幅に悪化</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>前回</td> <td>0.9</td> <td>22.1</td> <td>34.5</td> <td>34.9</td> <td>7.7</td> <td>(-26.4)</td> </tr> <tr> <td>今回</td> <td>1.8</td> <td>24.7</td> <td>36.8</td> <td>31.4</td> <td>5.4</td> <td>(-13.9)</td> </tr> <tr> <td>見通し</td> <td>0.4</td> <td>20.2</td> <td>42.6</td> <td>30.0</td> <td>6.7</td> <td>(-22.4)</td> </tr> </tbody> </table>	項目	大幅に好転	やや好転	変化なし	やや悪化	大幅に悪化	合計	前回	0.9	22.1	34.5	34.9	7.7	(-26.4)	今回	1.8	24.7	36.8	31.4	5.4	(-13.9)	見通し	0.4	20.2	42.6	30.0	6.7	(-22.4)
項目	大幅に好転	やや好転	変化なし	やや悪化	大幅に悪化	合計																							
前回	0.9	22.1	34.5	34.9	7.7	(-26.4)																							
今回	1.8	24.7	36.8	31.4	5.4	(-13.9)																							
見通し	0.4	20.2	42.6	30.0	6.7	(-22.4)																							

【調査の概要】

平成5年3月より開始、以降3カ月ごとに実施。第126回調査は、令和6年7月1日に、モニターに対して調査開始、令和6年7月31日回収分までを集計。

特積	一般	回答事業者全体
77	467	482

4 一般貨物:今回(令和6年4月～6月期)の状況と今後の見通し

今回の状況	<ul style="list-style-type: none"> 一般貨物では、運賃・料金の水準は41.0(前回40.3)と0.7ポイント改善したものの、輸送数量は▲25.9(前回▲17.2)と8.7ポイント悪化したことから、営業収入(売上高)は▲8.5(前回▲5.0)と3.5ポイント悪化した。 営業利益は▲11.3(前回▲20.8)と9.5ポイント改善した。
今後の見通し	<ul style="list-style-type: none"> 一般貨物では、輸送数量は▲25.5(今回▲25.9)と0.4ポイント改善、運賃・料金の水準は34.9(今回41.0)と6.1ポイント悪化することから、営業収入(売上高)は▲14.2(今回▲8.5)と5.7ポイント悪化する見込みである。 営業利益は、▲17.0(今回▲11.3)と5.7ポイント悪化する見込みである。

輸送数量	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>大幅に増加</th> <th>やや増加</th> <th>横ばい</th> <th>やや減少</th> <th>大幅に減少</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>前回</td> <td>1.4</td> <td>21.4</td> <td>40.4</td> <td>33.1</td> <td>4.1</td> <td>(-17.2)</td> </tr> <tr> <td>今回</td> <td>0.9</td> <td>21.2</td> <td>35.4</td> <td>35.8</td> <td>6.6</td> <td>(-25.9)</td> </tr> <tr> <td>見通し</td> <td>0.9</td> <td>19.3</td> <td>40.6</td> <td>31.6</td> <td>7.5</td> <td>(-25.5)</td> </tr> </tbody> </table>	項目	大幅に増加	やや増加	横ばい	やや減少	大幅に減少	合計	前回	1.4	21.4	40.4	33.1	4.1	(-17.2)	今回	0.9	21.2	35.4	35.8	6.6	(-25.9)	見通し	0.9	19.3	40.6	31.6	7.5	(-25.5)
項目	大幅に増加	やや増加	横ばい	やや減少	大幅に減少	合計																							
前回	1.4	21.4	40.4	33.1	4.1	(-17.2)																							
今回	0.9	21.2	35.4	35.8	6.6	(-25.9)																							
見通し	0.9	19.3	40.6	31.6	7.5	(-25.5)																							
運賃・料金の水準	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>大幅に上昇</th> <th>やや上昇</th> <th>横ばい</th> <th>やや下落</th> <th>大幅に下落</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>前回</td> <td>0.5</td> <td>44.0</td> <td>53.0</td> <td>2.7</td> <td>0.5</td> <td>(40.3)</td> </tr> <tr> <td>今回</td> <td>0.5</td> <td>46.2</td> <td>47.6</td> <td>5.2</td> <td>0.5</td> <td>(41.0)</td> </tr> <tr> <td>見通し</td> <td>0.5</td> <td>40.6</td> <td>52.8</td> <td>5.7</td> <td>0.5</td> <td>(34.9)</td> </tr> </tbody> </table>	項目	大幅に上昇	やや上昇	横ばい	やや下落	大幅に下落	合計	前回	0.5	44.0	53.0	2.7	0.5	(40.3)	今回	0.5	46.2	47.6	5.2	0.5	(41.0)	見通し	0.5	40.6	52.8	5.7	0.5	(34.9)
項目	大幅に上昇	やや上昇	横ばい	やや下落	大幅に下落	合計																							
前回	0.5	44.0	53.0	2.7	0.5	(40.3)																							
今回	0.5	46.2	47.6	5.2	0.5	(41.0)																							
見通し	0.5	40.6	52.8	5.7	0.5	(34.9)																							
営業収入(売上高)	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>大幅に増加</th> <th>やや増加</th> <th>横ばい</th> <th>やや減少</th> <th>大幅に減少</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>前回</td> <td>1.4</td> <td>30.5</td> <td>36.0</td> <td>30.0</td> <td>4.2</td> <td>(-5.0)</td> </tr> <tr> <td>今回</td> <td>1.4</td> <td>28.3</td> <td>35.8</td> <td>29.2</td> <td>5.2</td> <td>(-8.5)</td> </tr> <tr> <td>見通し</td> <td>0.5</td> <td>24.5</td> <td>41.0</td> <td>28.3</td> <td>5.7</td> <td>(-14.2)</td> </tr> </tbody> </table>	項目	大幅に増加	やや増加	横ばい	やや減少	大幅に減少	合計	前回	1.4	30.5	36.0	30.0	4.2	(-5.0)	今回	1.4	28.3	35.8	29.2	5.2	(-8.5)	見通し	0.5	24.5	41.0	28.3	5.7	(-14.2)
項目	大幅に増加	やや増加	横ばい	やや減少	大幅に減少	合計																							
前回	1.4	30.5	36.0	30.0	4.2	(-5.0)																							
今回	1.4	28.3	35.8	29.2	5.2	(-8.5)																							
見通し	0.5	24.5	41.0	28.3	5.7	(-14.2)																							
営業利益	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>大幅に増加</th> <th>やや増加</th> <th>横ばい</th> <th>やや減少</th> <th>大幅に減少</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>前回</td> <td>1.8</td> <td>22.3</td> <td>38.7</td> <td>28.6</td> <td>9.0</td> <td>(-20.8)</td> </tr> <tr> <td>今回</td> <td>2.4</td> <td>25.0</td> <td>37.3</td> <td>29.7</td> <td>5.7</td> <td>(-11.3)</td> </tr> <tr> <td>見通し</td> <td>1.4</td> <td>22.6</td> <td>39.2</td> <td>31.1</td> <td>5.7</td> <td>(-17.0)</td> </tr> </tbody> </table>	項目	大幅に増加	やや増加	横ばい	やや減少	大幅に減少	合計	前回	1.8	22.3	38.7	28.6	9.0	(-20.8)	今回	2.4	25.0	37.3	29.7	5.7	(-11.3)	見通し	1.4	22.6	39.2	31.1	5.7	(-17.0)
項目	大幅に増加	やや増加	横ばい	やや減少	大幅に減少	合計																							
前回	1.8	22.3	38.7	28.6	9.0	(-20.8)																							
今回	2.4	25.0	37.3	29.7	5.7	(-11.3)																							
見通し	1.4	22.6	39.2	31.1	5.7	(-17.0)																							

5 特積貨物:今回(令和6年4月~6月期)の状況と今後の見通し

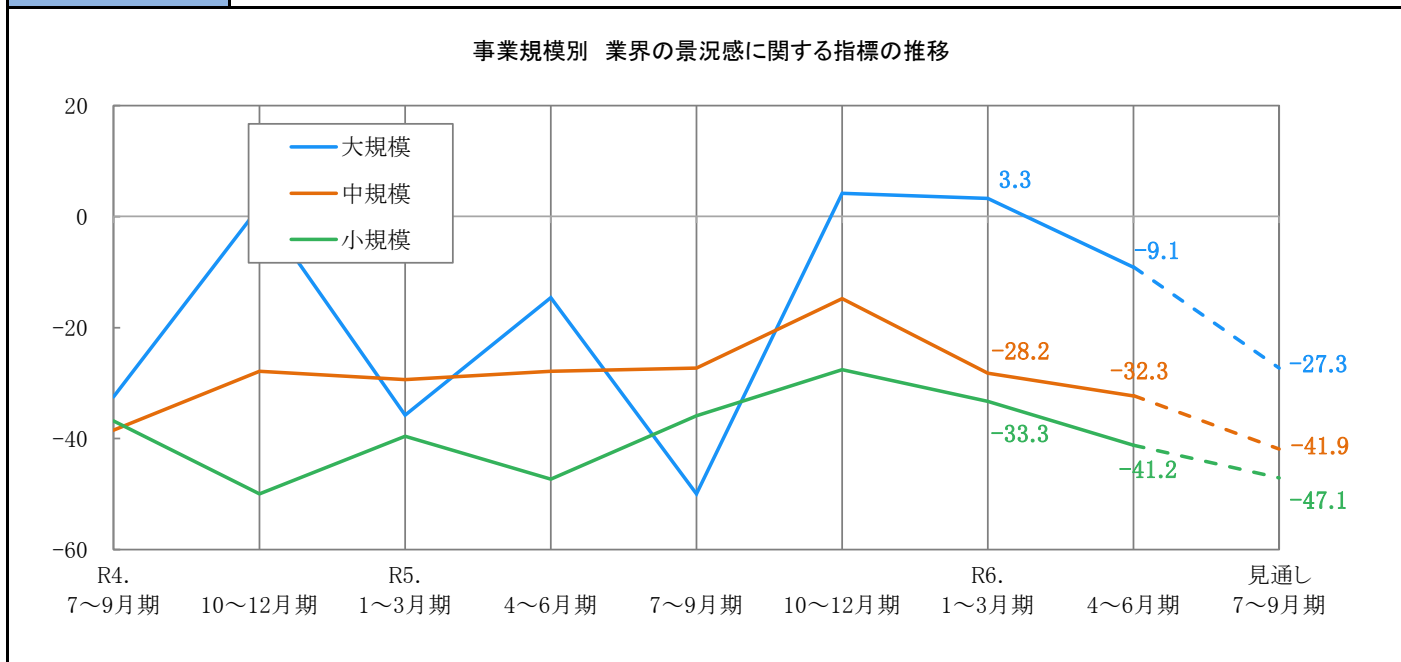
今回の状況	<ul style="list-style-type: none"> 特積貨物では、輸送数量は▲36.4(前回▲52.2)と15.8ポイント改善、運賃・料金の水準は15.2(前回0.0)と15.2ポイント改善したことから、営業収入(売上高)は▲30.3(前回▲52.2)と21.9ポイント改善した。 営業利益は▲24.2(前回▲60.9)と36.7ポイント改善した。
今後の見通し	<ul style="list-style-type: none"> 特積貨物では、輸送数量は▲27.3(今回▲36.4)と9.1ポイント改善、運賃・料金の水準は18.2(今回15.2)と3.0ポイント改善することから、営業収入(売上高)は▲24.2(今回▲30.3)と6.1ポイント改善する見込みである。 営業利益は▲18.2(今回▲24.2)と6.0ポイント改善する見込みである。

輸送数量	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>大幅に増加</th> <th>やや増加</th> <th>横ばい</th> <th>やや減少</th> <th>大幅に減少</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>前回</td> <td>0</td> <td>8.7</td> <td>47.8</td> <td>26.1</td> <td>17.4</td> <td>(-52.2)</td> </tr> <tr> <td>今回</td> <td>0</td> <td>15.2</td> <td>45.5</td> <td>27.3</td> <td>12.1</td> <td>(-36.4)</td> </tr> <tr> <td>見通し</td> <td>0</td> <td>15.2</td> <td>51.5</td> <td>24.2</td> <td>9.1</td> <td>(-27.3)</td> </tr> </tbody> </table>	項目	大幅に増加	やや増加	横ばい	やや減少	大幅に減少	合計	前回	0	8.7	47.8	26.1	17.4	(-52.2)	今回	0	15.2	45.5	27.3	12.1	(-36.4)	見通し	0	15.2	51.5	24.2	9.1	(-27.3)
項目	大幅に増加	やや増加	横ばい	やや減少	大幅に減少	合計																							
前回	0	8.7	47.8	26.1	17.4	(-52.2)																							
今回	0	15.2	45.5	27.3	12.1	(-36.4)																							
見通し	0	15.2	51.5	24.2	9.1	(-27.3)																							
運賃・料金の水準	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>大幅に上昇</th> <th>やや上昇</th> <th>横ばい</th> <th>やや下落</th> <th>大幅に下落</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>前回</td> <td>0</td> <td>10.9</td> <td>30.5</td> <td>6.5</td> <td>2.2</td> <td>(0.0)</td> </tr> <tr> <td>今回</td> <td>0</td> <td>27.3</td> <td>63.6</td> <td>6.1</td> <td>3.0</td> <td>(15.2)</td> </tr> <tr> <td>見通し</td> <td>0</td> <td>30.3</td> <td>60.6</td> <td>6.1</td> <td>3.0</td> <td>(18.2)</td> </tr> </tbody> </table>	項目	大幅に上昇	やや上昇	横ばい	やや下落	大幅に下落	合計	前回	0	10.9	30.5	6.5	2.2	(0.0)	今回	0	27.3	63.6	6.1	3.0	(15.2)	見通し	0	30.3	60.6	6.1	3.0	(18.2)
項目	大幅に上昇	やや上昇	横ばい	やや下落	大幅に下落	合計																							
前回	0	10.9	30.5	6.5	2.2	(0.0)																							
今回	0	27.3	63.6	6.1	3.0	(15.2)																							
見通し	0	30.3	60.6	6.1	3.0	(18.2)																							
営業収入(売上高)	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>大幅に増加</th> <th>やや増加</th> <th>横ばい</th> <th>やや減少</th> <th>大幅に減少</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>前回</td> <td>0</td> <td>8.7</td> <td>47.8</td> <td>26.1</td> <td>17.4</td> <td>(-52.2)</td> </tr> <tr> <td>今回</td> <td>0</td> <td>21.2</td> <td>39.4</td> <td>27.3</td> <td>12.1</td> <td>(-30.3)</td> </tr> <tr> <td>見通し</td> <td>0</td> <td>18.2</td> <td>48.5</td> <td>24.2</td> <td>9.1</td> <td>(-24.2)</td> </tr> </tbody> </table>	項目	大幅に増加	やや増加	横ばい	やや減少	大幅に減少	合計	前回	0	8.7	47.8	26.1	17.4	(-52.2)	今回	0	21.2	39.4	27.3	12.1	(-30.3)	見通し	0	18.2	48.5	24.2	9.1	(-24.2)
項目	大幅に増加	やや増加	横ばい	やや減少	大幅に減少	合計																							
前回	0	8.7	47.8	26.1	17.4	(-52.2)																							
今回	0	21.2	39.4	27.3	12.1	(-30.3)																							
見通し	0	18.2	48.5	24.2	9.1	(-24.2)																							
営業利益	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>大幅に増加</th> <th>やや増加</th> <th>横ばい</th> <th>やや減少</th> <th>大幅に減少</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>前回</td> <td>0</td> <td>8.7</td> <td>43.6</td> <td>26.2</td> <td>21.7</td> <td>(-60.9)</td> </tr> <tr> <td>今回</td> <td>0</td> <td>21.2</td> <td>45.5</td> <td>21.2</td> <td>12.1</td> <td>(-24.2)</td> </tr> <tr> <td>見通し</td> <td>0</td> <td>18.2</td> <td>54.5</td> <td>18.2</td> <td>9.1</td> <td>(-18.2)</td> </tr> </tbody> </table>	項目	大幅に増加	やや増加	横ばい	やや減少	大幅に減少	合計	前回	0	8.7	43.6	26.2	21.7	(-60.9)	今回	0	21.2	45.5	21.2	12.1	(-24.2)	見通し	0	18.2	54.5	18.2	9.1	(-18.2)
項目	大幅に増加	やや増加	横ばい	やや減少	大幅に減少	合計																							
前回	0	8.7	43.6	26.2	21.7	(-60.9)																							
今回	0	21.2	45.5	21.2	12.1	(-24.2)																							
見通し	0	18.2	54.5	18.2	9.1	(-18.2)																							

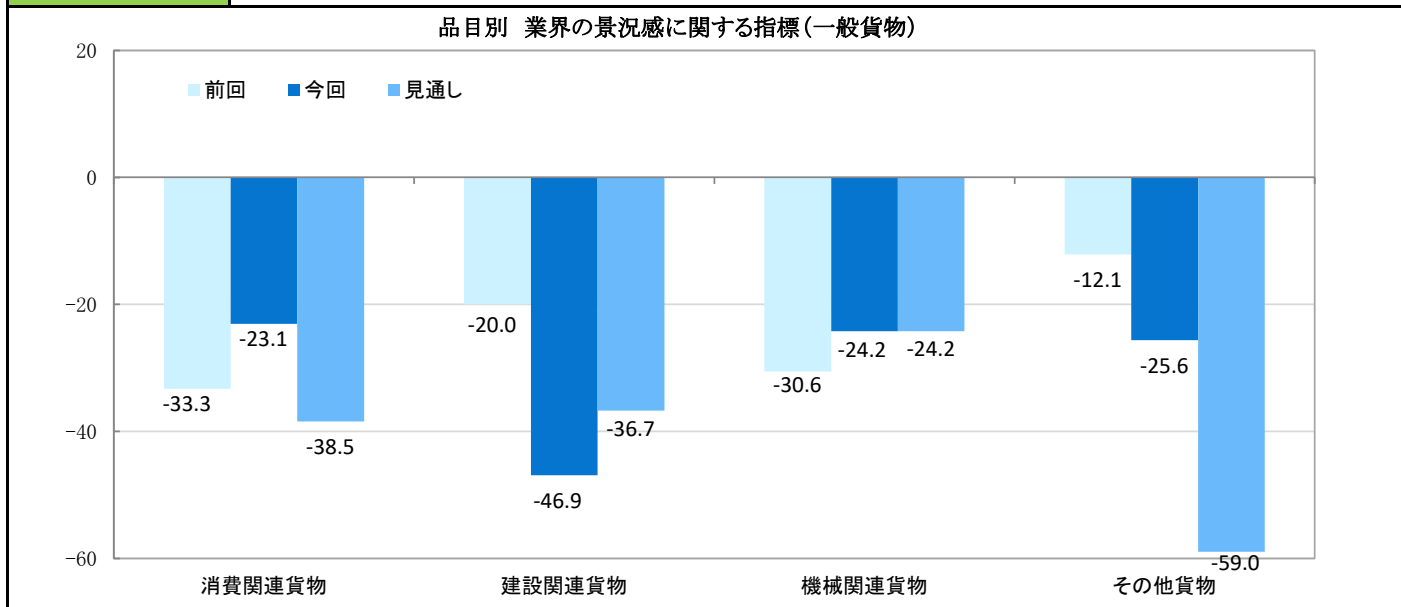
※前回調査より、特積貨物として「宅配貨物」「宅配以外の貨物」を統合した指数に変更した。

6 事業者特性別の特徴①:規模別・品目別 業界の景況感

規模 (注5)	<ul style="list-style-type: none"> ・大規模事業者：▲9.1(前回3.3)と12.4ポイント悪化、今後は▲27.3と18.2ポイント悪化見通し。 ・中規模事業者：▲32.3(前回▲28.2)と4.1ポイント悪化、今後は▲41.9と9.6ポイント悪化見通し。 ・小規模事業者：▲41.2(前回▲33.3)と7.9ポイント悪化、今後は▲47.1と5.9ポイント悪化見通し。
-------------------	--



品目 (注6)	<ul style="list-style-type: none"> ・消費関連貨物：▲23.1(前回▲33.3)と10.2ポイント改善、今後は▲38.5と15.4ポイント悪化見通し。 ・建設関連貨物：▲46.9(前回▲20.0)と26.9ポイント悪化、今後は▲36.7と10.2ポイント改善見通し。 ・機械関連貨物：▲24.2(前回▲30.6)と6.4ポイント改善、今後は▲24.2と0.0ポイント横ばい見通し。 ・その他貨物：▲25.6(前回▲12.1)と13.5ポイント悪化、今後は▲59.0と33.4ポイント悪化見通し。
-------------------	--



(注5) 規模別分類

大規模事業者：101両以上 中規模事業者：21両以上100両以下 小規模事業者：20両以下

(注6) 品目別分類

消費関連貨物：農水産品、食料工業品、日用品など

建設関連貨物：林産品、砂利、砂、石材、建設用資材、窯業品（セメント等）など

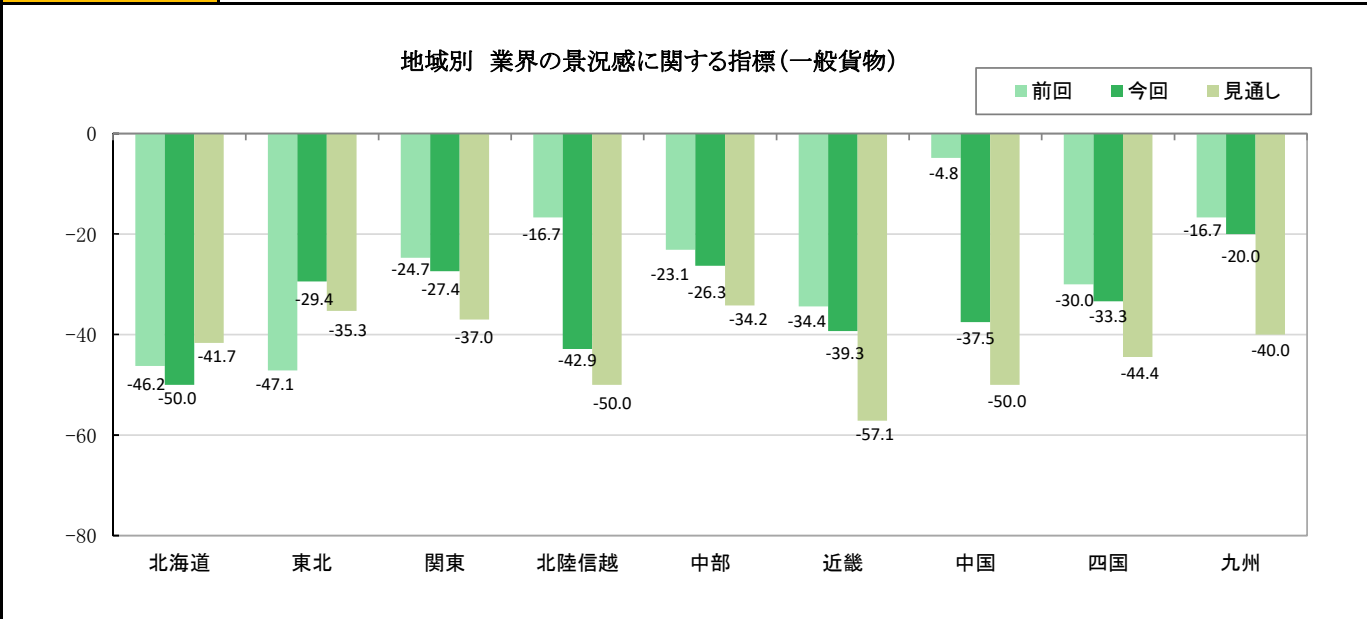
機械関連貨物：電気機械（家電含む）、輸送機械（自動車等）など

その他貨物：石炭、原油、石油、化学、紙・パルプなど

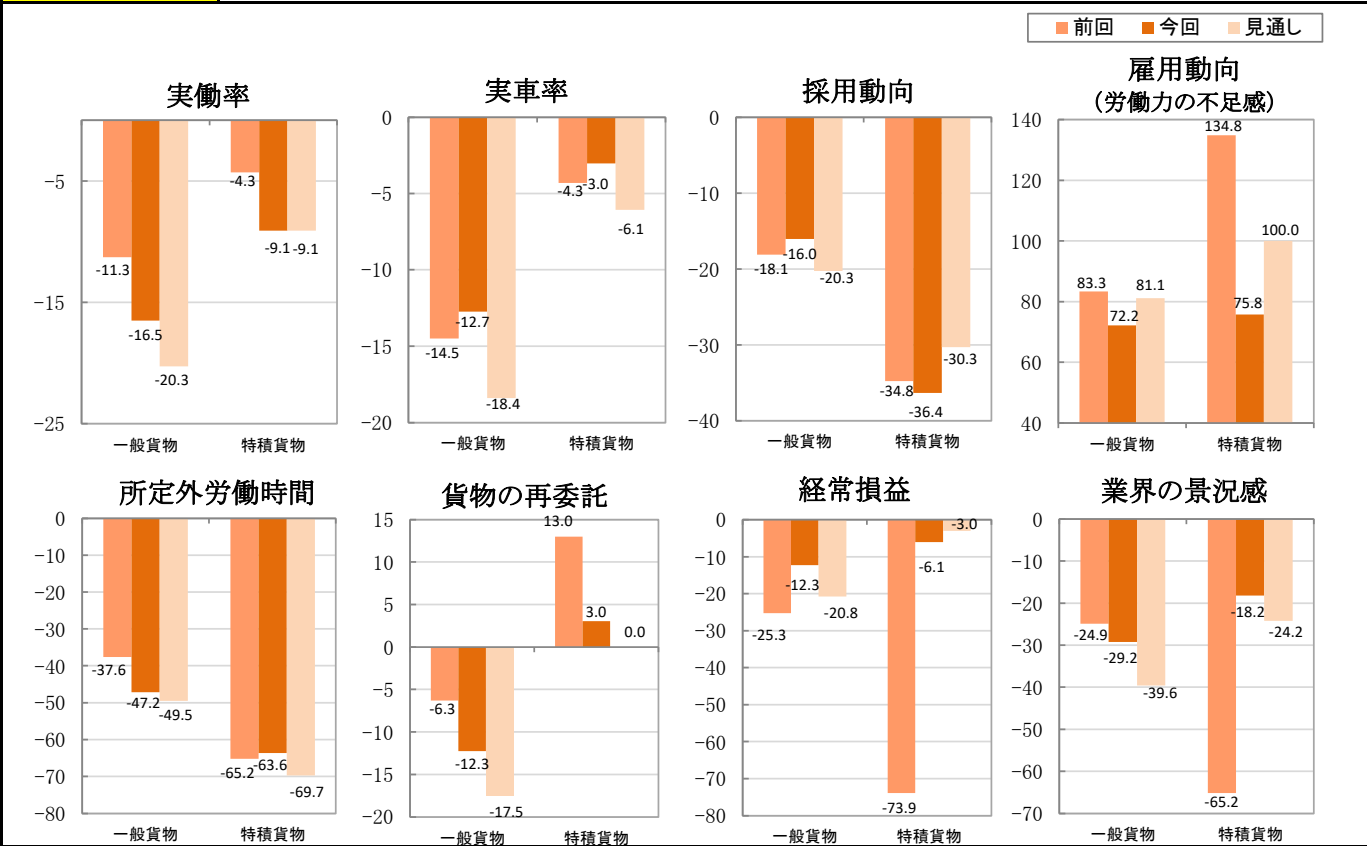
品目別業界の景況感に関する指標は、「一般貨物」の輸送品目について1位の回答を反映している。

7 事業者特性別の特徴②:地域別・事業形態別 業界の景況感等

地域 (注7)	<ul style="list-style-type: none"> 地域別の今期実績は、東北を除く全地域で悪化した。 来期の見通しは、北海道を除く全ての地域で悪化の見込みである。
-------------------	--



事業形態別 (注8)	<ul style="list-style-type: none"> 雇用動向(労働力の不足感)は前回と比較すると、一般貨物、特積貨物ともに、労働力の不足感は緩和した。 所定外労働時間は、2024年問題対応への取組みの成果として、減少基調にあることが確認される。 一般貨物では、輸送数量の悪化等の影響を受け、業界の景況感は悪化したものの、特積貨物では、燃料・物価等のコスト転嫁が進捗していることを背景に、経常損益は回復基調となり、業界の景況感は改善した。
----------------------	--

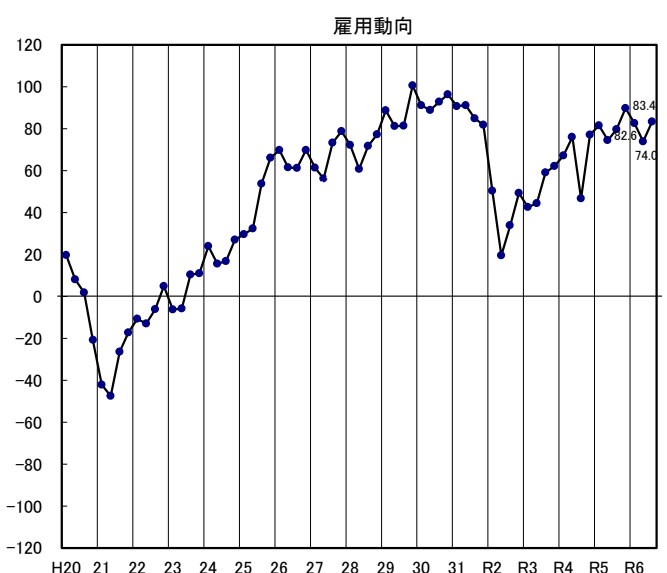
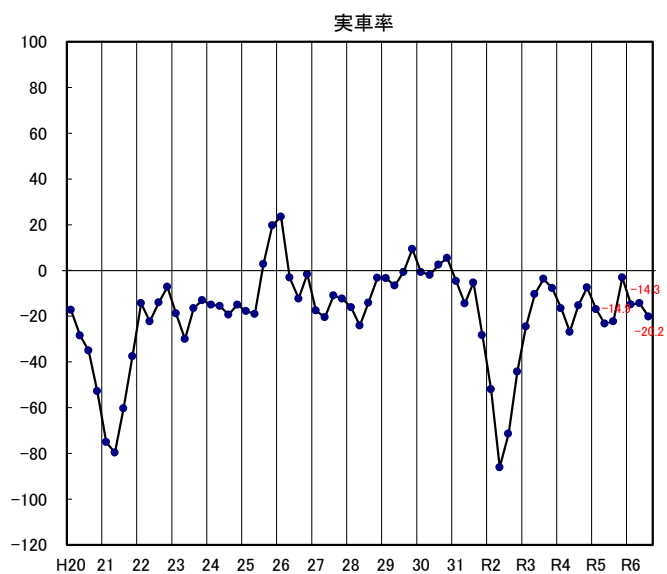
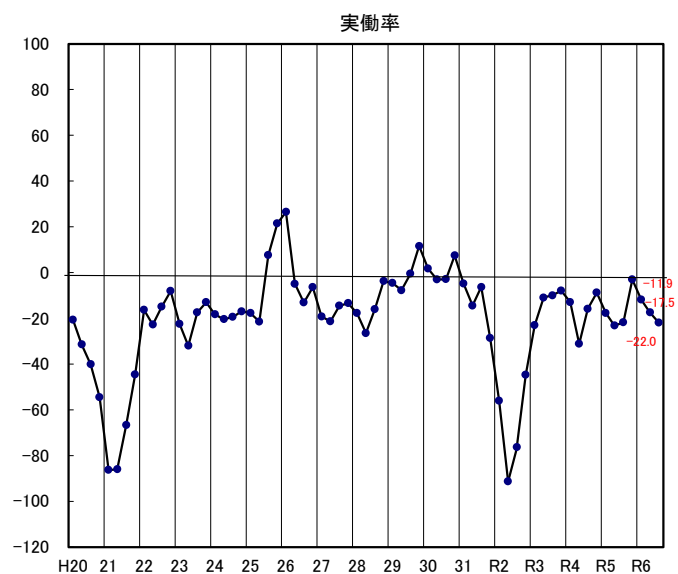


(注7) 地域分類は地方運輸局管轄地域区分に基づく。なお、グラフは一般貨物の事業者のみ集計している。

(注8) 事業形態の分類は、「一般貨物」及び「宅配貨物」「宅配以外の特積貨物」である。

8 業況判断指標の推移(平成20年～令和6年度第2四半期見通し)

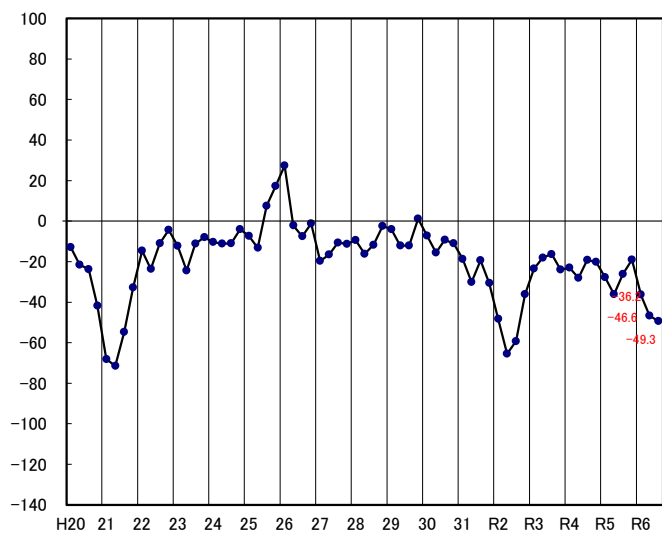
共通の概況①



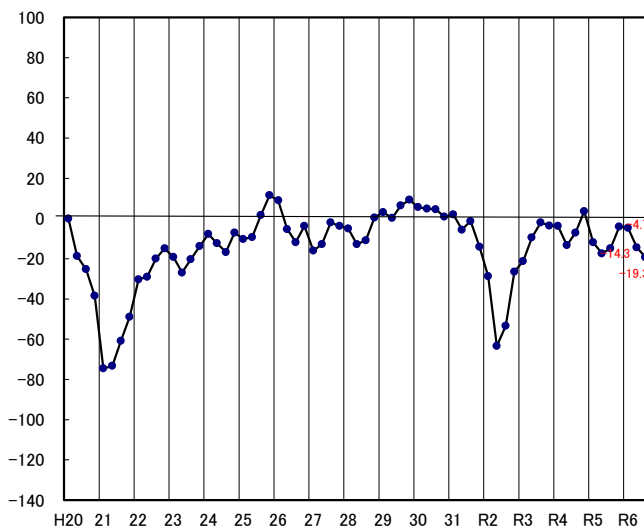
8 業況判断指標の推移(平成20年～令和6年度第2四半期見通し)

共通の概況②

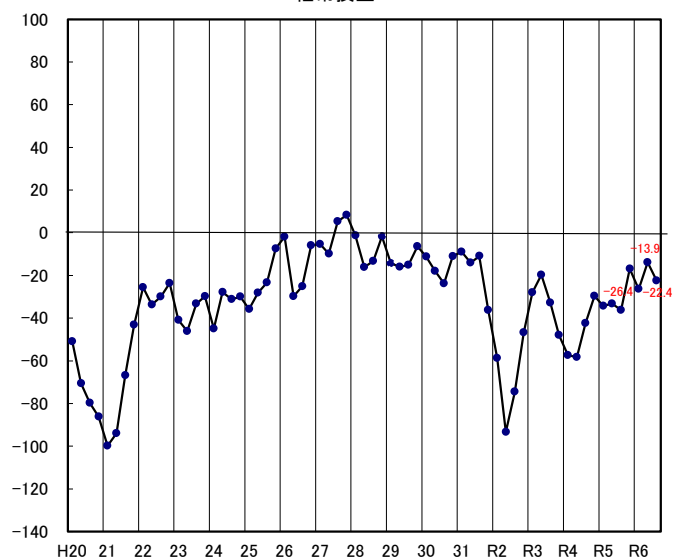
所定外労働時間



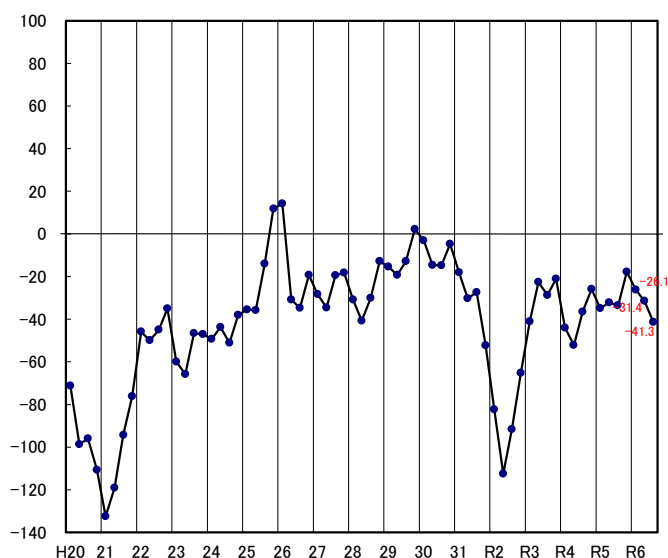
貨物の再委託



経常損益

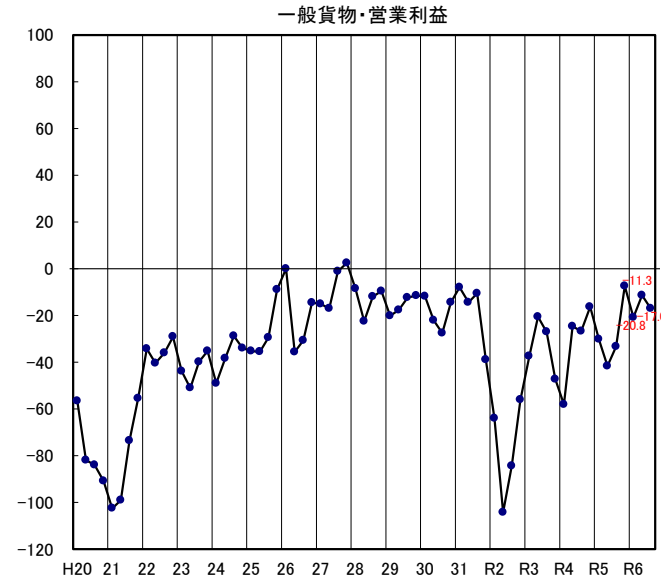
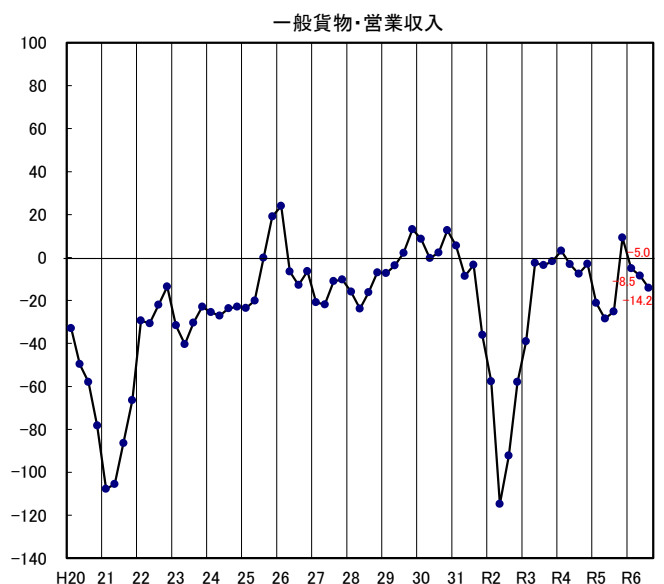
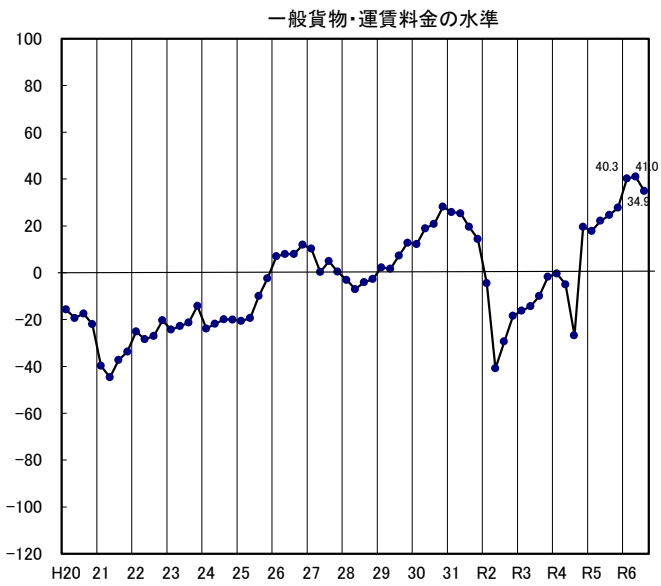
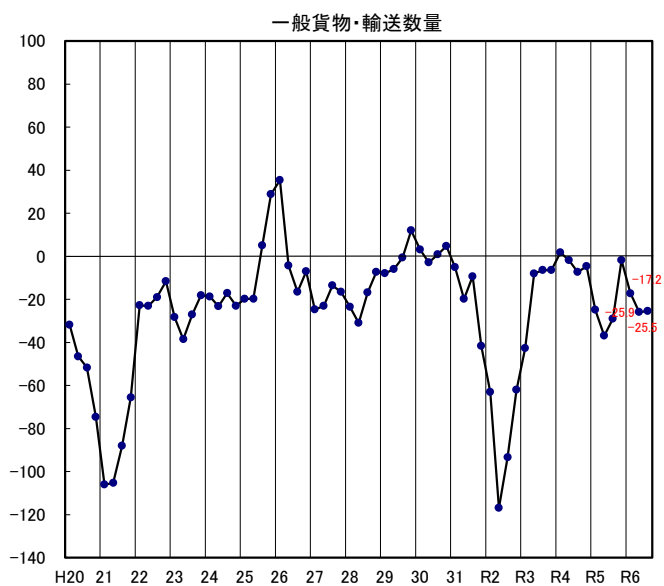


業界の景況感



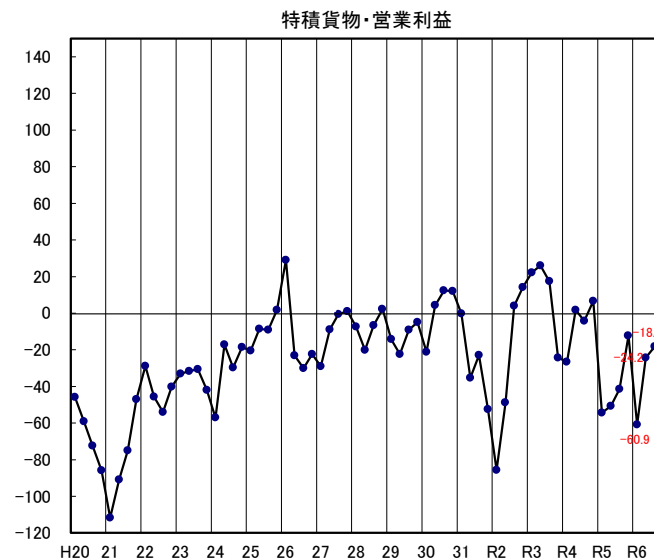
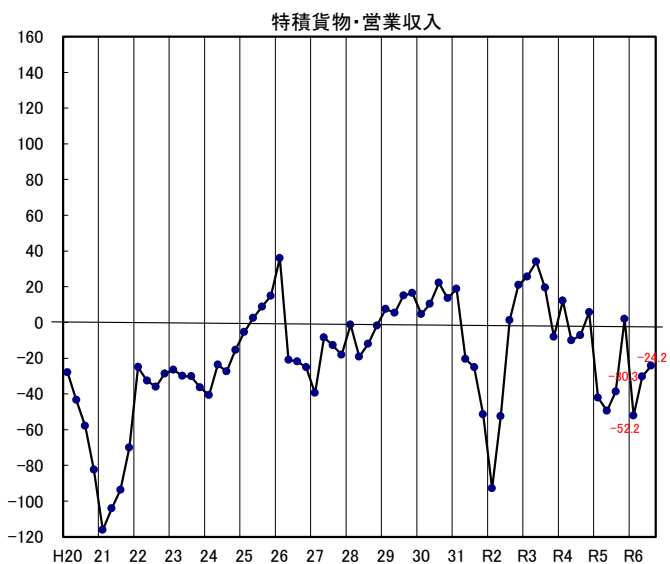
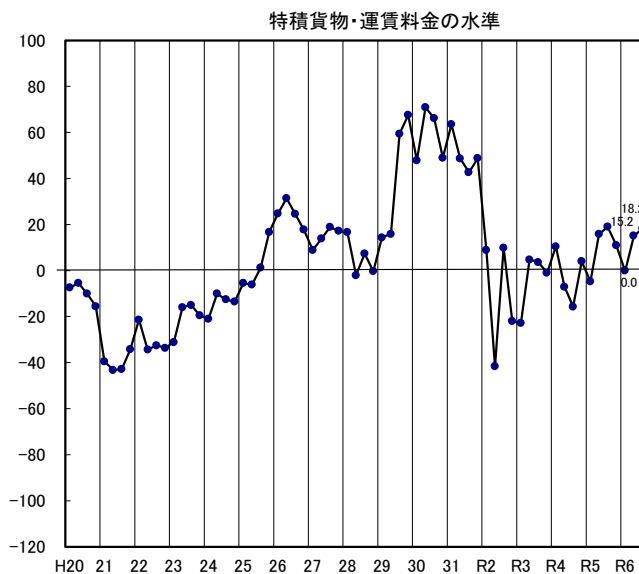
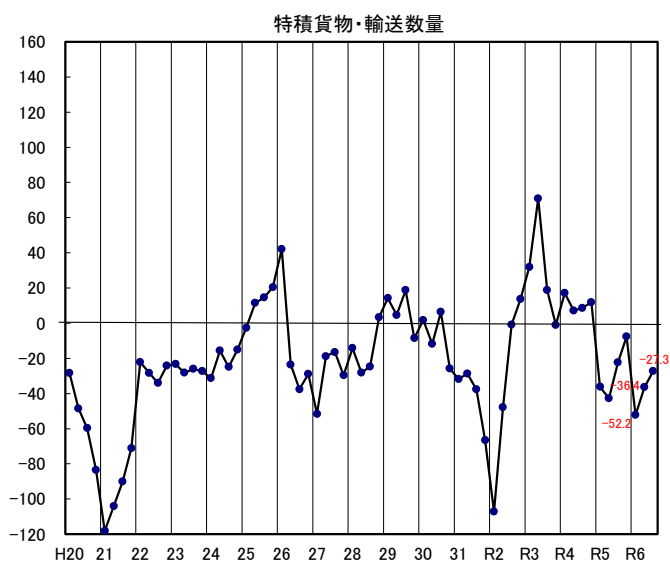
8 業況判断指標の推移(平成20年～令和6年度第2四半期見通し)

一般貨物



8 業況判断指標の推移(平成20年～令和6年度第2四半期見通し)

特積貨物



※前回調査より、特積貨物として「宅配貨物」「宅配以外の貨物」を統合した指数に変更した。